

平成29年第11回栗原市教育委員会定例会会議録

1. 招集日時 平成29年11月21日(火) 午後3時00分

2. 招集場所 本庁舎 305・306会議室

3. 出席委員

1番 笠間八十公 委員 2番 白鳥正文 委員
3番 久我一仁 委員 4番 千葉みどり 委員

4. 説明のため出席した者

教育長	佐藤新一
部長	佐藤忠実
次長	白鳥嘉浩
次長	小野寺一浩
教育総務課長	入野美奈子
学校教育課長	高橋久悦
学校教育課副参事	渋谷哲也
社会教育課長	高橋一久
文化財保護課長	後藤孝義
教育研究センター所長	原吉宏
〃 副参事	菅原健志

5. 本委員会の書記は次のとおりである

教育総務課長補佐 鈴木健

6. 開 会

午後3時00分

教育総務課長 本日の出席者は、教育長及び委員4名の出席でございます。教育長及び在任委員の過半数が出席しておりますので、会議が成立いたしますことをご報告申し上げます。

ただいまから平成29年第11回栗原市教育委員会定例会を開会いたします。

それでは、開会の挨拶を教育長が申し上げ、その後、教育長の進行で会議を行います。よろしく申し上げます。

7. あいさつ

佐藤教育長

皆さま、改めまして、こんにちは。皆さまもご存じのことと思いますが、昨日の事故についてご報告いたします。11月20日(月)午後3時25分頃、沢辺郵便局前の横断歩道で金成小学校4年生の阿部伊織くん(10歳)が軽乗用車に跳ねられ、救急車で大崎市民病院に運ばれましたが、頸椎損傷による低酸素脳症により午後10時52分に亡くなりました。今朝9時過ぎに阿部さん宅を訪問しましたが、伊織くんは外傷が一つもなくきれいなままでした。伊織くんの学校である金成小中では、今朝、全校集会を開き、校長先生から事故を報告するとともに、伊織くんのご冥福をみんなで祈りました。それから、市内全ての幼・小・中で集会を行い、

交通事故の注意喚起をいたしております。今のところ、子どもたちが変わった様子はありませんが、伊織くんと一緒に帰った子は事故を目撃していることもあり、今後、心身に支障をきたすということも考えられるため、教育事務所にカウンセラーの先生の派遣をお願いしたところ
です。

話は変わり、先日開催されましたハーフマラソンですが、市を挙げての大イベントだということ
を肌で感じました。市職員約110名、高校生や地域のボランティア約200名、その他
婦人会や交通指導隊を含めると合計で約350名の方々に関わっていただきました。当日は1,
500余りのランナーが参加しましたが、十分満足していただけたものと思います。改めて、
栗原市民の温かさを感じました。

今日は、日程1から6までございますが、審議のほどよろしくお願い申し上げまして、あい
さつに代えさせていただきます。

8. 前回教育委員会会議録の承認

佐藤教育長 はじめに、日程1、前回教育委員会会議録の承認についてでございます。
事務局に内容の説明を求めます。

事務局 平成29年10月25日、金成庁舎201会議室において開催されました平成29年第10
回栗原市教育委員会定例会でございますが、ご審議いただいた議案は「議案第43号 要保護
及び準要保護児童生徒の認定について」を含む3議案でございますが、全て承認可決されてお
ります。

以上でございます。

佐藤教育長 説明が終わりました。この内容について、ご質問等はございませんか。

「なし」の声あり

佐藤教育長 ご異議なしと認め、前回教育委員会会議録は説明のとおり承認することとします。

9. 教育委員会会議録署名委員の指名

佐藤教育長 日程2、教育委員会会議録署名委員の指名を行います。
例により議長から指名します。
3番の久我委員と4番の千葉委員をお願いいたします。

10. 教育長報告

佐藤教育長 次に、日程3、教育長報告を行います。

まず、10月定例会以降の対応事業ですが、詳細につきましては資料をご覧いただきたいと
思います。主な事業ですが、11月1日に若柳小、若柳中、迫桜高を会場に第64回宮城県算
数・数学研究大会登米・栗原大会が開催されました。県内各地から200人の数学・算数の先
生が集まり研究協議を行いました。それから、平成30年度東北総体（ミニ国体）相撲競技レ
セプションが11月4日にありまして、東北6県の理事長さんと会長さんが情報交換を行いま
した。因みに来年のミニ国体は、相撲とホッケーが栗原で開催される予定となっております。1
1月9日には県教委・市町村教委「教育懇話会」がありまして、白鳥委員と行ってきました。
11月12日はハーフマラソンが開催されましたが、1,743人のエントリーに対し実際走
ったのは1,527人でした。次に、県知事の「みやぎの復興現場訪問」ということで志波姫
幼保を視察していきました。教育長・校長面談は11月16日から17日に行い、来年度の人

事等について話し合いをしました。山崎武司杯少年野球選抜大会は11月19日に行われ16チームが参加しました。最後に、総合教育会議ですが、先ほど定例会の前に開催いたしております。

次に、栗原地区生徒指導状況については、教育事務所で出している生徒指導だよりをご覧くださいと思います。相変わらず不登校は多い状況です。また、対教師暴力などありますが、発達障害の子で最近薬の服用を始めたこともあり、今後改善が見込まれます。なお、昔の暴力と違いちょっと足を蹴ったりというものであります。子どもたちのケガ等は、骨折が多く資料のとおりです。教職員の交通事故等はショッピングセンター駐車場での車と車の接触、それから、帰宅途中、田の畦に自家用車を落とすといったものがありました。それから人事関係ですが、管内人事ブロック会議が11月29日と12月4日にあります。

その他ですが、県学力向上指定校事業中間公開(一迫小)11月28日、小中連携英語教育推進事業公開研究会(志波姫中)12月1日、定例議会12月5日から19日、第4回学力向上研究推進協議会兼金成小中学校第3回授業公開12月8日、金銭教育指定公開研究会(高清水小)12月12日、けやきステージ2017「瀨瀬歩美カルテット Jazz コンサート」12月17日、学校冬季休業12月24日から1月7日、成人式が1月7日に行われます。

以上で報告を終わります。何か、ご質問はありませんか。

白鳥委員 11月28日の県学力向上指定校事業中間公開(一迫小)の全体会は何時からになりますか。
学校教育課副参事 午後1時からとなります。他の公開授業につきましても要綱をご覧くださいと思います。
佐藤教育長 ほかにご質問ありませんか。

「なし」の声あり

佐藤教育長 ご質問がないようですので、これで教育長報告を終わります。

ここで、日程4専決処分報告及び日程5の審議についてお諮りいたします。日程4及び日程5議案第46号要保護及び準要保護児童生徒の認定については、個人情報を取り扱う案件でありますので、秘密会としてご審議いただきたいと思いますが、ご異議ございませんか。

「異議なし」の声あり

佐藤教育長 ご異議なしと認め、日程4専決処分報告及び日程5議案第46号要保護及び準要保護児童生徒の認定については、秘密会とします。

11. 専決処分報告

秘密会

12. 議事

佐藤教育長 ここで、秘密会の取り扱いを終了いたします。

教育総務課長 暫時、休憩をお願いします。

「異議なし」の声あり

教育総務課長 お諮りしたいことがあります。議案第47号栗原市公民館の今後のあり方について傍聴したいという方がいらしており、傍聴を認めていただきたいのですが、よろしいでしょうか。

白鳥次長 実は、傍聴を希望している方は、教育委員会に時間を問い合わせたところ、定例会は午後3時00分からのところを午後3時30分から(傍聴受付午後3時15分)と言われ、間に合わなかったものであります。

佐藤教育長 皆さん、よろしいですか。

「異議なし」の声あり

佐藤教育長

それでは、傍聴を認めることといたします。

議案第47号栗原市公民館のあり方についてを提案いたします。内容について説明をお願いします。

社会教育課長

議案書11ページをお開き願います。議案第47号栗原市公民館の今後のあり方について、社会教育法（昭和24年6月10日法律第207号）第17条第1項第2号の規定に基づき、栗原市社会教育委員会議委員長から別紙のとおり答申されたので承認を求める。平成29年1月21日提出、栗原市教育委員会教育長佐藤新一。この案件につきましては、先月の第10回栗原市教育委員会定例会の際、その他の各課報告事項でご報告しておりましたが、今回、改めてご審議を頂くものであります。答申につきましては、写しを12ページに掲載しております。平成29年10月19日に開催した社会教育委員会議で審議をいただき、同20日付けで、以下の4点について留意することを附され同意を頂いております。1とし、公民館の施設管理は業務委託しても社会教育事業は教育委員会主導で実施していただきたい。2とし、公民館として残す施設については、老朽化が進んでいる場合等は計画的に改修・改築を行っていただきたい。3とし、本趣旨を地域によく説明し、理解を得た上で地域コミュニティの仕組みづくりを確立していただきたい。4とし、コミュニティセンターとなる施設は、地域の意見を踏まえ改修・改築を検討していただきたい。以上4つの意見がありました。以上で説明を終わります。ご審議のほどよろしく願いいたします。

佐藤教育長

説明が終わりました。議案についてご質問ありませんか。

久我委員

一つ目の意見の中に社会教育事業とありますが、社会教育事業とは具体的にどのような事業を指すのでしょうか。

社会教育課長

図書やインターネット関係の充実、それから、単なる貸館ではなくこれまでどおり各種教室等であります。

白鳥委員

三つ目の意見の中に地域コミュニティとありますが、地域コミュニティは旧町村毎でしょうか。

社会教育課長

旧小学校単位を考えております。

白鳥委員

現在、コミュニティが組織されていないところは、どの位あるのですか。

社会教育課長

29箇所中、10箇所が未組織となっております。

白鳥委員

コミュニティの組織化は、どのように進めていくのでしょうか。

社会教育課長

担当は市民協働課となりますが、地域への説明を行いながら進めていくものと思われま

久我委員

市内に公民館とコミュニティセンターは、どの位ありますか。

社会教育課長

公民館の数は21ですが、コミュニティセンターについては集会所もコミュニティセンターという名称を使っているところもあり把握いたしておりません。

佐藤教育長

ほかにご質問ありませんか。

「なし」の声あり

佐藤教育長

ご質問がないようですので、原案のとおり可決してよろしいですか。

「異議なし」の声あり

佐藤教育長

ご異議なしと認め、日程6議案第47号栗原市公民館のあり方については、原案のとおり可決いたします。

13. その他

(1) 各課報告

佐藤教育長 本日の日程が終了しましたので、これより各課報告事項に入ります。事務局に報告を求めます。

学校教育課長 まず、栗原市教育講演会についてであります。定例会資料1ページになります。11月26日(日)、若柳総合文化センターにおいて、栗原市教育委員会と栗原市PTA連合会の共催により、「学府くりはら」教育講演会・栗原市PTA連合会地区セミナーを開催します。この講演会は、保護者や教師に対して、発達障害の理解を図ることで、学校と保護者の役割分担と連携について学び、児童・生徒の学力向上に資することを目的に実施するものです。講師に、宮城学院女子大学教授の梅田真理先生を迎え、「発達障害のある子どもの理解と支援」をテーマに講演を頂きます。市内の幼稚園、小学校、中学校の教職員及びPTA会員等を対象に開催いたします。委員の皆様にも、入場券を配布させていただいておりますので、ご都合がよろしければご出席いただきますようお願いいたします。

次に、平成29年度栗原市内中学校・高等学校合同学習合宿「学府くりはら塾 学習合宿」についてであります。資料2ページになります。今年度で3回目となります栗原市内中学校・高等学校合同学習合宿を冬季休業期間中に開催いたします。日程は、平成29年12月25日から12月27日までの2泊3日で、会場は国立花山青少年自然の家を宿泊場所とし、学習場所を同青少年自然の家と花山石楠花センターの2か所とします。参加対象は、市内の中学校に通学している中学校3年生及び市内の高校に進学している高校1年生から3年生で、参加予定人数は中学生50人程度、高校生200人程度を見込んでいます。学習内容等につきましては、高校生は、大学入試センター試験対策の講義、公務員試験対策の講義、小論文対策の演習等を行います。中学生については、主に高校入試対策として基礎学力の向上を目指すとともに学習習慣の定着を図ることを目指します。高校生、中学生とも学習は自学自習を基本としますが、教員、塾講師、大学生学習サポーターが講義・個別指導・学習アドバイス等を行い、効率的に学習に取り組むコツやヒントを与えながら学習指導を行います。中学生、高校生の進路選択の一助として、また、学習意欲の向上のきっかけづくり、進路選択に向けた実力養成を図るなど、より効果的な事業となるよう関係機関と協議を重ね、事業を実施してまいります。

平成29年度学び支援コーディネーター等配置事業「学府くりはら塾冬休み学習会」についてであります。資料3ページになります。今年度も、学習習慣の形成、基礎的・基本的学習内容の定着、活用する力の育成等を通じた学力のレベルアップを図ることを目的に、平成29年12月26日から28日までの3日間の日程で、栗原市教育研究センターと栗原市文化会館を会場に開催します。学び支援コーディネーターの他、宮城教育大学の学生の協力も受けて自学自習を基本に学習会を開催します。

平成28年度児童生徒の問題行動等に関する調査についてであります。資料4ページになります。1 調査の趣旨、2 調査対象期間、3 調査対象につきましては、資料のとおりであります。4 調査結果の概要の(1) 暴力行為につきましては、宮城県では小学校・中学校の生徒間暴力が前年度比較で50件程度増えています。栗原市は、小学校の対教師暴力・生徒間暴力・器物損壊の計上がありますが、いずれも、発達障害またはその疑いに起因しているものです。(2) いじめにつきましては、栗原市は中学校の認知件数が増えています。比較的軽微ないじめも見逃さずきめ細かな対応を行った結果です。解消率が低くなったのは、認知から最低3ヶ月は継続して観察することとなったため、年度末に認知した案件は年度内では解消できなかったためです。今年度に持ち越した案件は、すべて解消となりました。5ページがはじめの態様の状

況です。6ページをご覧ください。(3)不登校につきましては、小学校は減少傾向であり、出現率0.3は、県の0.52、標記はありませんが全国の0.48を下回っています。中学校については、出現率3.53で、県の4.08を下回っていますが、27年度の栗原市の不登校数より増えており、全国の出現率3.01より依然高い出現率です。②が不登校の要因の状況です。7ページをご覧ください。栗原市としての、問題行動等への対応であります。指導体制の強化、関係機関の連携の強化のもと、問題行動等の未然防止と早期発見、早期対応に努めて参ります。

平成29年度全国学力・学習状況調査(各校の学力向上対策の実施状況のまとめ)についてであります。本日、配布した冊子となります。平成29年度の全国学力・学習状況調査の各校の結果を踏まえ、各学校で全国学力・学習状況調査の結果を分析し、学力向上策をまとめたものを集約した資料でございます。表紙の裏面をご覧ください。概要をまとめたものです。2ページをご覧ください。各学校毎の実施状況等です。1～6項目についてまとめたものです。特に、「3 特に成果があった取り組みはどのようなものですか」に書かれているものは昨年度実践して成果があった取り組みとなります。「5 4の課題を踏まえて、今後どのような対策を立て、実践していきますか」に示されている内容は、さらに今年度プラスアルファとして取り組む内容となっています。各校で成果のあった取り組み・参考となる取り組みをゴシック体表記しております。本資料につきましては、自校の学力向上策の全教員による継続的な実践に加えて、全小・中学校に配布しており、市内の小・中学校で情報の共有を図り、他校の効果のあった取り組みを参考として、各学校で取り入れることとしております。学校教育課からは、以上です。

佐藤教育長
久我委員

学校教育課からたくさんありましたので、まず、ここまででご質問はありませんか。

市P連との共催で教育講演会を開催していますが、できれば、講師選定の段階から市P連と一緒にやっていただきたいと思います。本当の意味で共催になりますし、もっといいものになるのではないのでしょうか。市P連顧問としての要望でございます。

佐藤教育長

ほかにご質問ありませんか。

「なし」の声あり

佐藤教育長

それでは、文化財保護課からお願いします。

文化財保護課長

宮城県北部教育事務所管内文化財巡回パネル展についてですが、栗原市立図書館で11月30日まで開催しています。展示パネルはチラシにありますとおり、大崎市岩出山地域の大蔵流謡曲、加美町中新田の火伏せの虎舞、色麻町の高城獅子躍り、涌谷町の崑岳白山豊年踊り、美里町の大柳獅子舞、花山鉄砲祭りとなっております。時間がありませんでしたら、ぜひご覧ください。なお、このパネルの裏面には、10月13日に国の史跡に指定されました入の沢遺跡のパネルも展示しています。以上で文化財保護課からの連絡を終わります。

佐藤教育長

ただいまの報告にご質問等ありますか。

「なし」の声あり

佐藤教育長

それでは、各課報告を終了します。

14. 閉会

教育総務課長

以上をもちまして、平成29年第11回栗原市教育委員会定例会を閉会致します。

午後4時00分

15. 本委員会の議決の次第は次のとおりである。

議案第46号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について

議案第47号 栗原市公民館の今後のあり方について

この会議録は書記が作成したものであるが、その内容の正確なることを証するためここに署名する。

平成29年12月27日

会議録署名委員 _____

〃 _____